

美郷町 消防訓練 大会

第10分団が総合優勝 郡大会の小型ポンプ操法を制した 第10分団が全県大会出場へ

消防団員の日常訓練の成果を示すとともに、団員相互の団結と士気の高揚を図ろうとする平成17年度美郷町消防訓練大会が7月3日、雁の里山本公園消防訓練場で開かれ、第10分団(仙南地区)が小型ポンプ操法と規律訓練とともに優勝を果たし、総合優勝しました。

大会に出場。小型ポンプ操法で第10分団がみごと優勝を果たし、9月6日に県消防学校で開かれる全県大会への出場権を獲得しました。

【総合の部】

優勝 第10分団(仙南地区)

準優勝 第3分団(千畑地区)

第3位 第1分団(千畑地区)

【小型ポンプ操法の部】

優勝 第10分団(仙南地区)

(指揮者〓伊藤芳美、団員〓鈴屋和基、高橋剛、中野満)

準優勝 第7分団(六郷地区)

(指揮者〓辻清己、団員〓河西茂、高橋一、泉広司)

第3位 第1分団(千畑地区)

(指揮者〓煙山健、団員〓煙山千秋、高山良浩、煙山康晴)

【規律訓練の部】

優勝 第10分団(仙南地区)

準優勝 第3分団(千畑地区)

第3位 第6分団(六郷地区)



▲総合優勝した第10分団の皆さん



▲小型ポンプ操法(写真上)と規律訓練を行う団員

美郷町 べごっこ まつり

町の畜産振興に一役 第1回家兔・家禽共励会も開催

美郷町べごっこまつり(同実行委員会主催)が7月2日、千畑ラベンダー園向かいの大台野広場イベント棟で開催されました。

まつりでは、美郷牛消費拡大キャンペーンとして設けられた牛肉の販売と焼き肉コーナー、牛乳の無料試飲コーナーに長蛇の列ができたほか、子牛やウサギ、ヤギとのふれあいコーナーには、小さい子どもを連れた家族連れが訪れるなど、多くの見物客で賑わいました。

【家兔の部】

最優秀賞 小松 清(美郷町安城寺)

▼第1類(雄、体重5・5kg未満)

優秀賞 木村 正治(美郷町金沢西根)

奨励賞 高橋 清一(美郷町金沢東根)

▼第2類(雌、体重5・5kg未満)

優秀賞 柏谷 貞一(美郷町土崎)

奨励賞 木村 正治(美郷町金沢西根)

▼第3類(雄、体重5・5kg以上)

優秀賞 小松 清(美郷町安城寺)

※グラントチャンピオン

奨励賞 安藤 良吉(美郷町畑屋)

▼第4類(雌、体重5・5kg以上)

優秀賞 安藤 良吉(美郷町畑屋)

奨励賞 柏谷 貞一(美郷町土崎)

【家禽の部】

優秀賞 畠山 龍喜(美郷町野中)

奨励賞 安藤 良吉(美郷町畑屋)

木村 正治(美郷町金沢西根)

また、第1回家兔・家禽共励会も同会場で開催され、日ごろから丹精込めて育て上げたウサギ30羽とニワトリ7羽が出陳され、審査の結果、家兔の部の最優秀賞に小松清さん(美郷町安城寺)、家禽の部の優秀賞に畠山龍喜さん(美郷町野中)がそれぞれ選ばれました。



▲家兔・家禽共励会で入賞した皆さん



▲家兔の審査風景



美郷の魅力、を再発見しました

町内3地区にある施設や行事、文化に触れ、地域間の相互理解と融和を図ろうとする美郷めぐり「春」が6月26日、町民46人が参加して行われました。

この日は、前日から開園した千畑ラベンダー園や5つの「百選」に認定されている六郷湧水群の散策をはじめ、坂本東嶽邸や道の駅「雁の里せんなん」などの観光施設や名所を、バス2台に分かれてめぐりました。

参加者は「(同じ町内でも)自分の知らない場所、名所がたくさんあることに驚いた」「どこを見ても感動の連続だった」と有意義な1日を過ごした様子でした。

なお、美郷めぐりはこの後、「夏」「秋」「冬」バージョンの計3回を予定しています。参加者の募集については「広報美郷」でお知らせしますので、たくさんの皆さんのご参加をお待ちしています。



▲千畑ラベンダー園で記念撮影した千畑・仙南庁舎出発の皆さん



▲関田円筒分水工で記念撮影した六郷庁舎出発の皆さん

クローズアップ



7カ月の乳児と保護者に絵本などをプレゼント

絵本の読み聞かせを通して赤ちゃんのことばと心をはぐくもうとする「えほんからはじめよう」(ブックスタート事業)が7月5日、仙南保健センターで行われた乳児健診に合わせて始まりました。

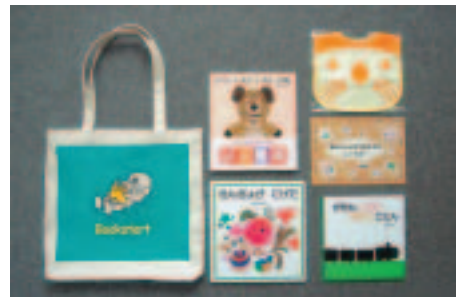
この日は、対象乳児9人の保護者に「絵本を通して親子の愛情を深めてほしい。また、地域みんなで子育てを応援しています」というメッセージを仙南公民館の職員が伝えながら、町が選んだ絵本と町の子育て支援事業、おすすめ絵本リストなどの資料を贈呈しました。

また、仙南地区の図書館ボランティア「紙ふうせん」や民生委員、更生保護女性の会のメンバーも参加し、健診の合間に読み聞かせをするなど、赤ちゃんや保護者とふれあいました。

7カ月の息子さんと一緒に来た谷口京子さんは「(自分の子どもは絵本が好きなので)絵本のプレゼントはうれしい。また、健診の待ち時間にボランティアの方が絵本を読んでくれたりして楽しかった」と話してくれました。

なお、この事業は、町内3地区で行われる乳児健診の会場で、7カ月の乳児を対象に毎月行われることになっています。

7カ月にプレゼントされた絵本など



▲絵本の読み聞かせに夢中の赤ちゃん